



遠くに
近くに

R18



遠くに

近くに



ん…

んま

はっ…



進めない



怖い



どうなるか分からない



ハジメテだから



大丈夫だよ

なあユウリ…

!!!

違うの
キバナさん

あ…
すまねえ…

あたしが
怖いだけなの

勇気が
出ないだけなの

オレ様はユウリと一緒に
居られるだけで幸せなんだ

ごめんな

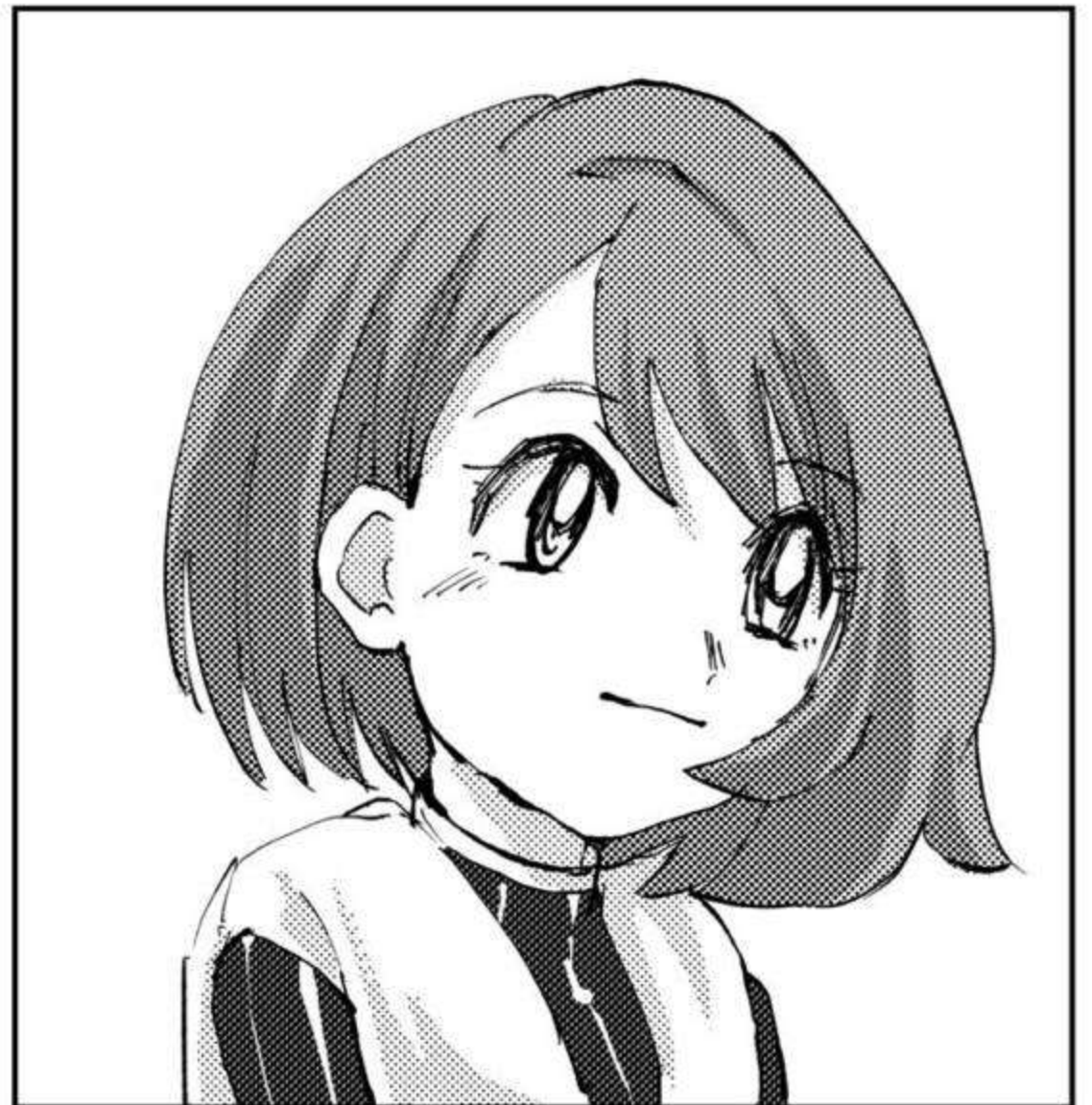
嫌な思いさせちまって…

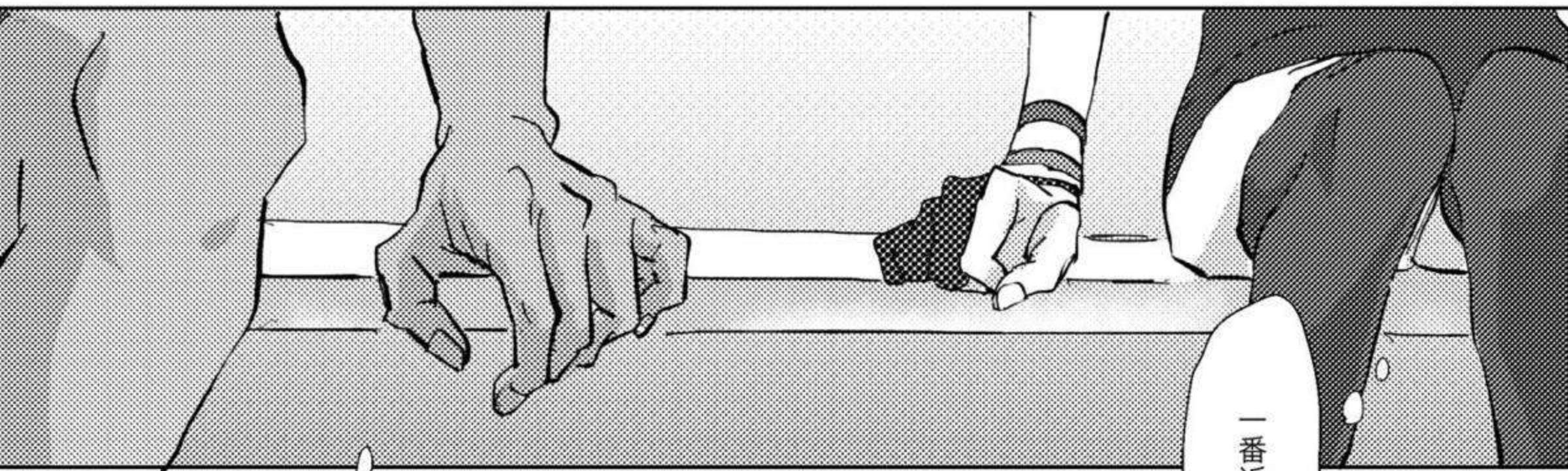
あ…

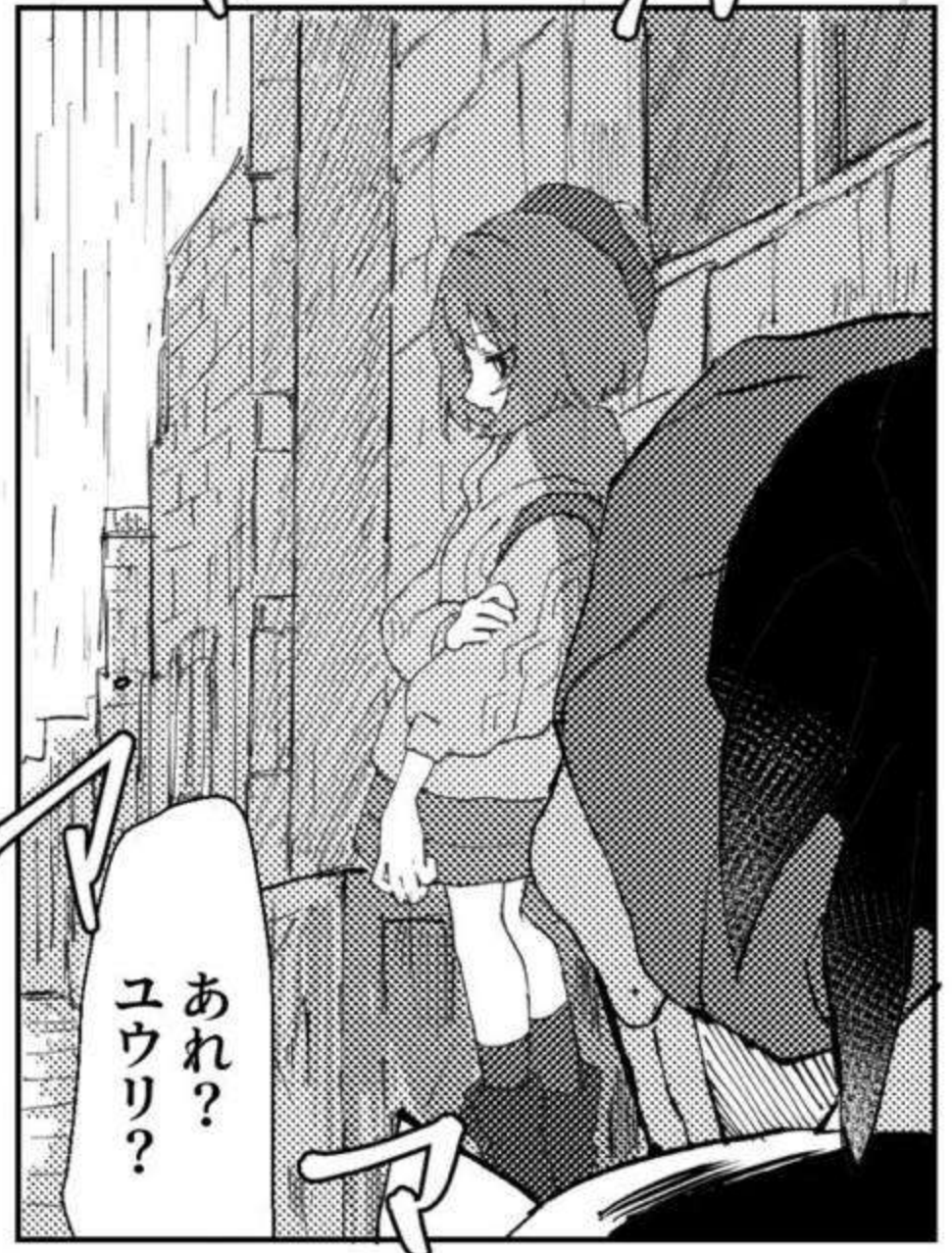
でもこのままだと

きつと

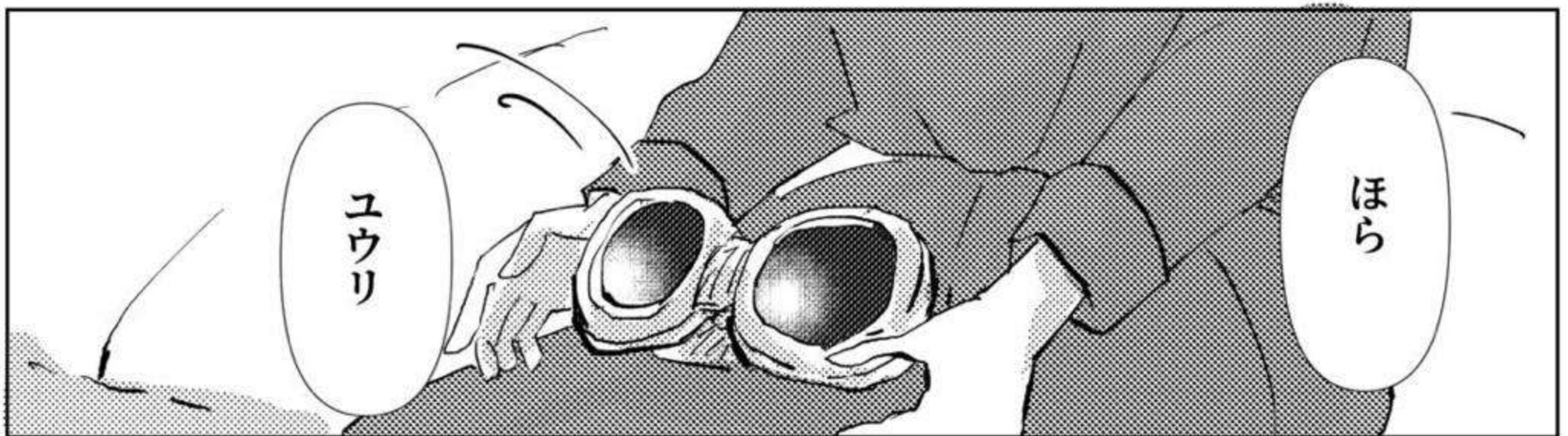
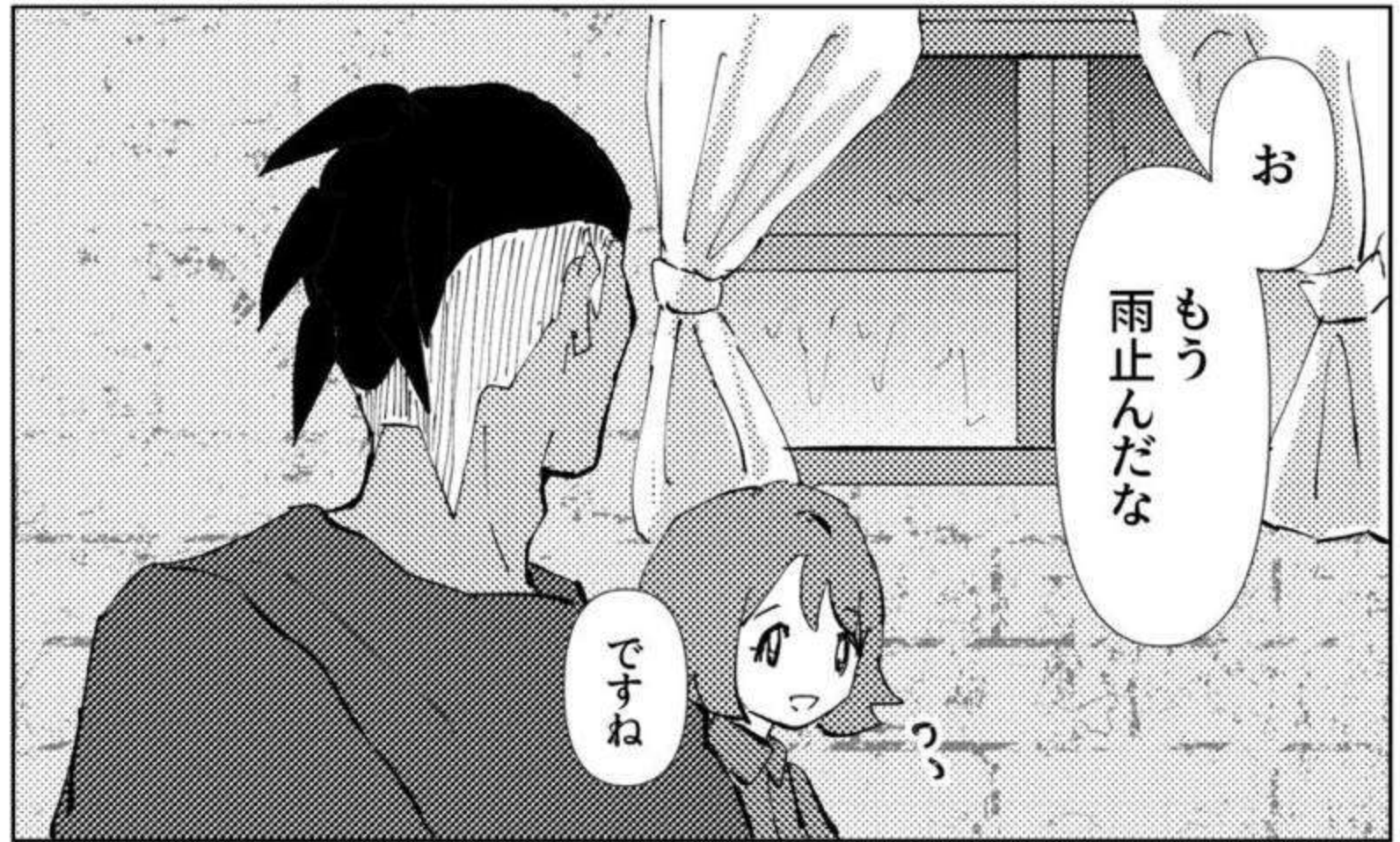
キバナさんは…











「今日はもう泊まっていけ！」

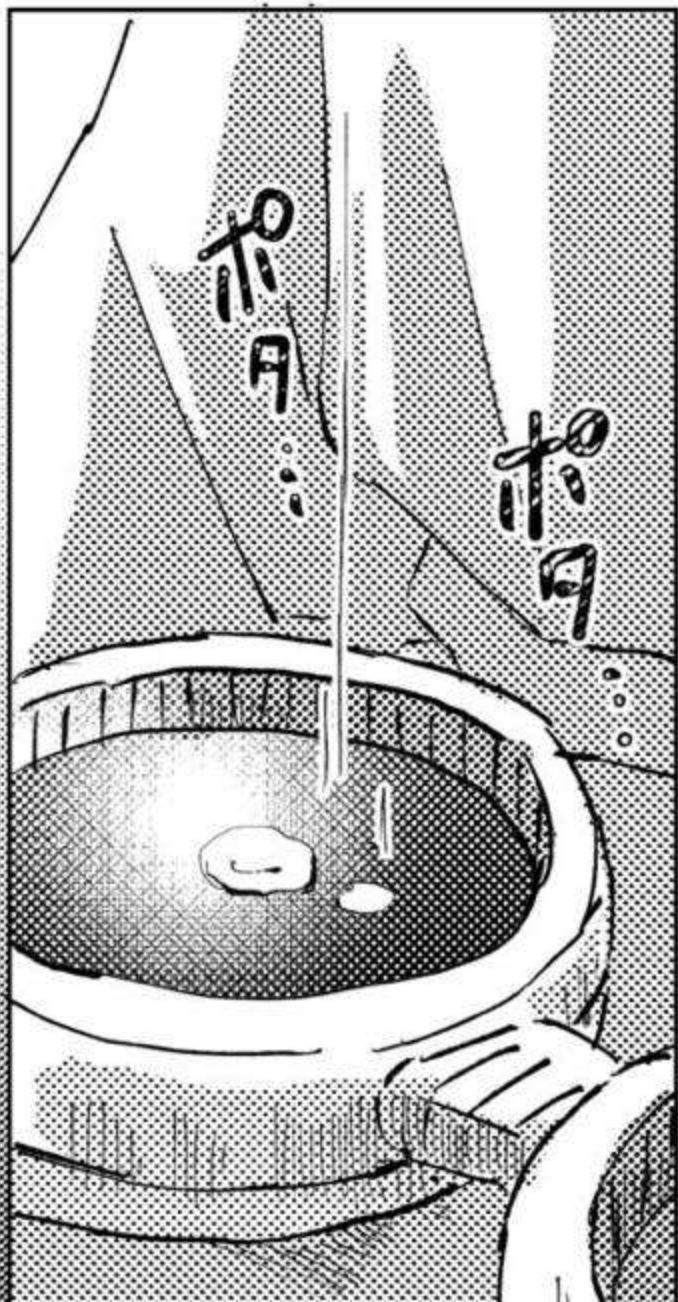
「今日は夜更かしするぞ〜！」

「わあーい！」

「ここでオレ様のコータスが日照りを使えば…」

「いえ火炎放射で大丈夫ですよ
エースバーンの攻撃力なら十分倒せると思います」

「一緒に帰るぞユウリ」





な……っ



キバナさん……あたしのこと
嫌いにならないで……



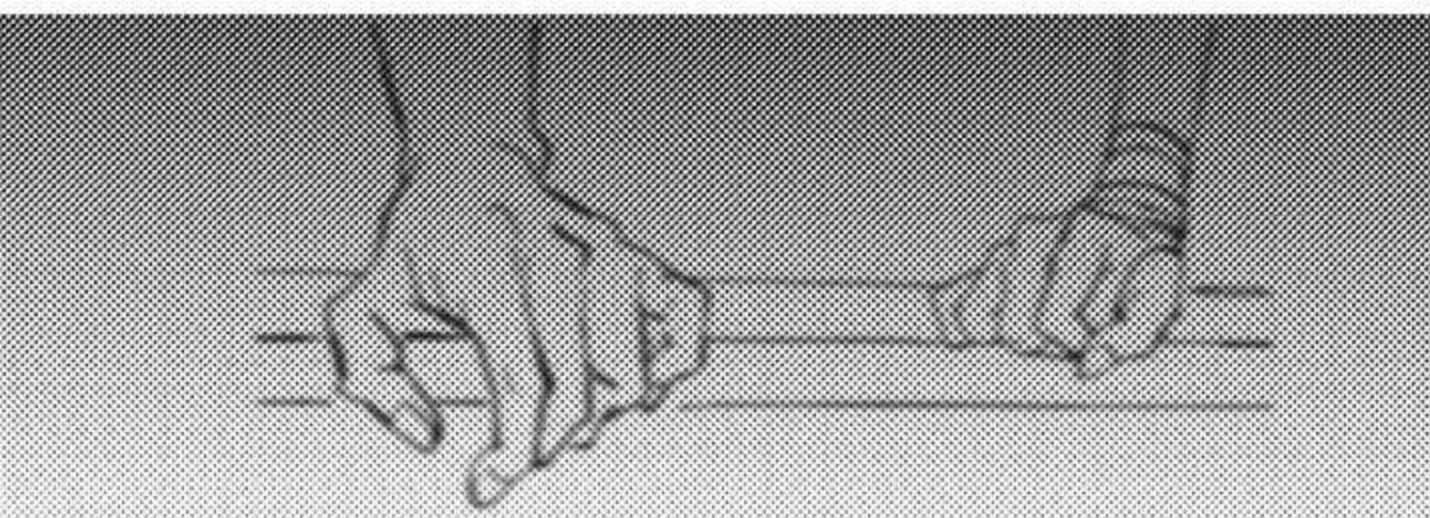
なるわけないだろ！

どうした!?



ごめん

そう思わせ
ちまってたんだな



キバナさんが
こんなに近くに
いるのに

最近何故か凄く
遠く感じて……

おかしいですよ

あたし……

初めてなんだよ

こんなに誰かを
好きになったのは

だからユウリのこと大事にしたいくて
怖い思いさせなくなくて…

でも

オレ何があっても
ユウリの一番近くにいるから

離れねえから



はい…

あったかい

キバナさんの匂い…



あたし

キバナさんが大好き



ほら

…な？

…怖い
少し怖いけど

それでも今はキバナさんに
触ってほしい
あたしでいっぱい
なってほしいんです





ユウリ

…ベッド行こうか



嫌になったらすぐに言えよ

その...

オレ様も歯止めが効かなくなる
かもしれないねえからさ



そういうことを
容易く言わない!

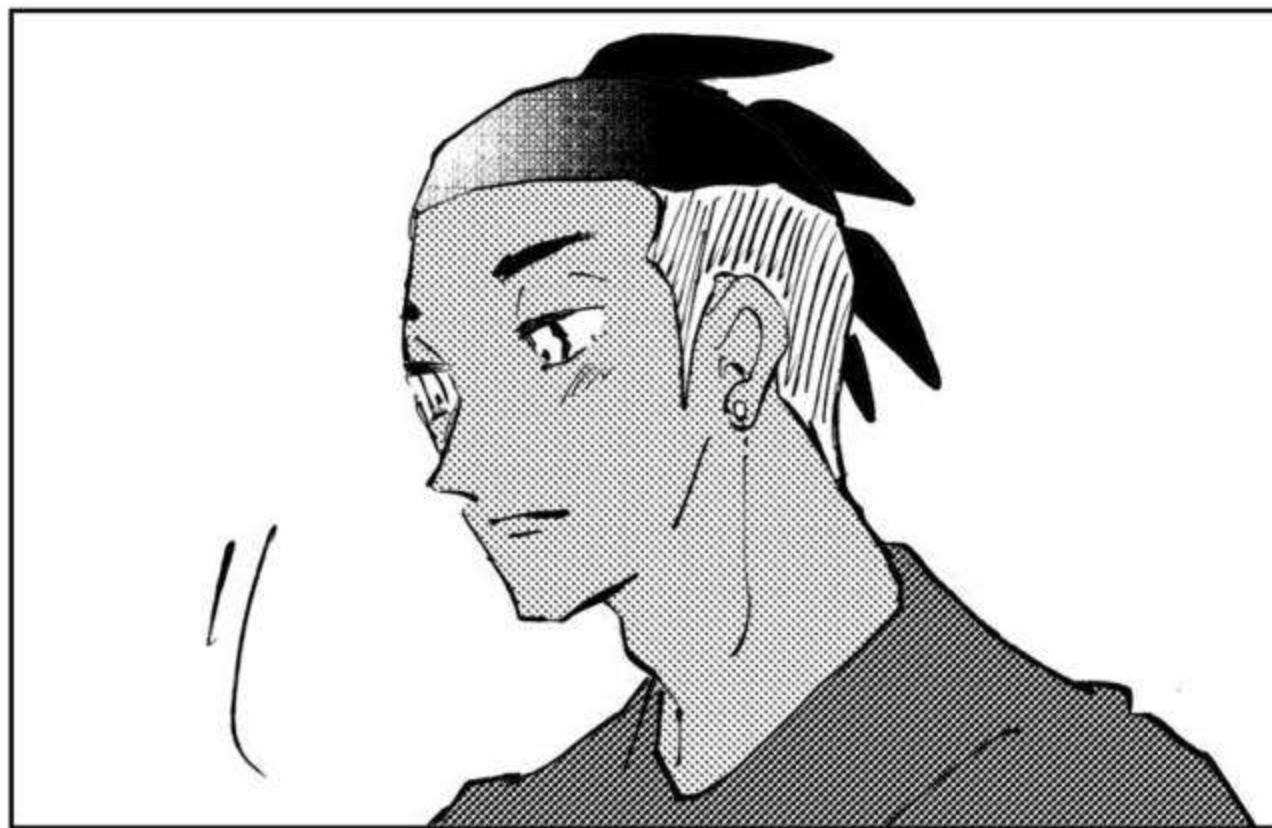
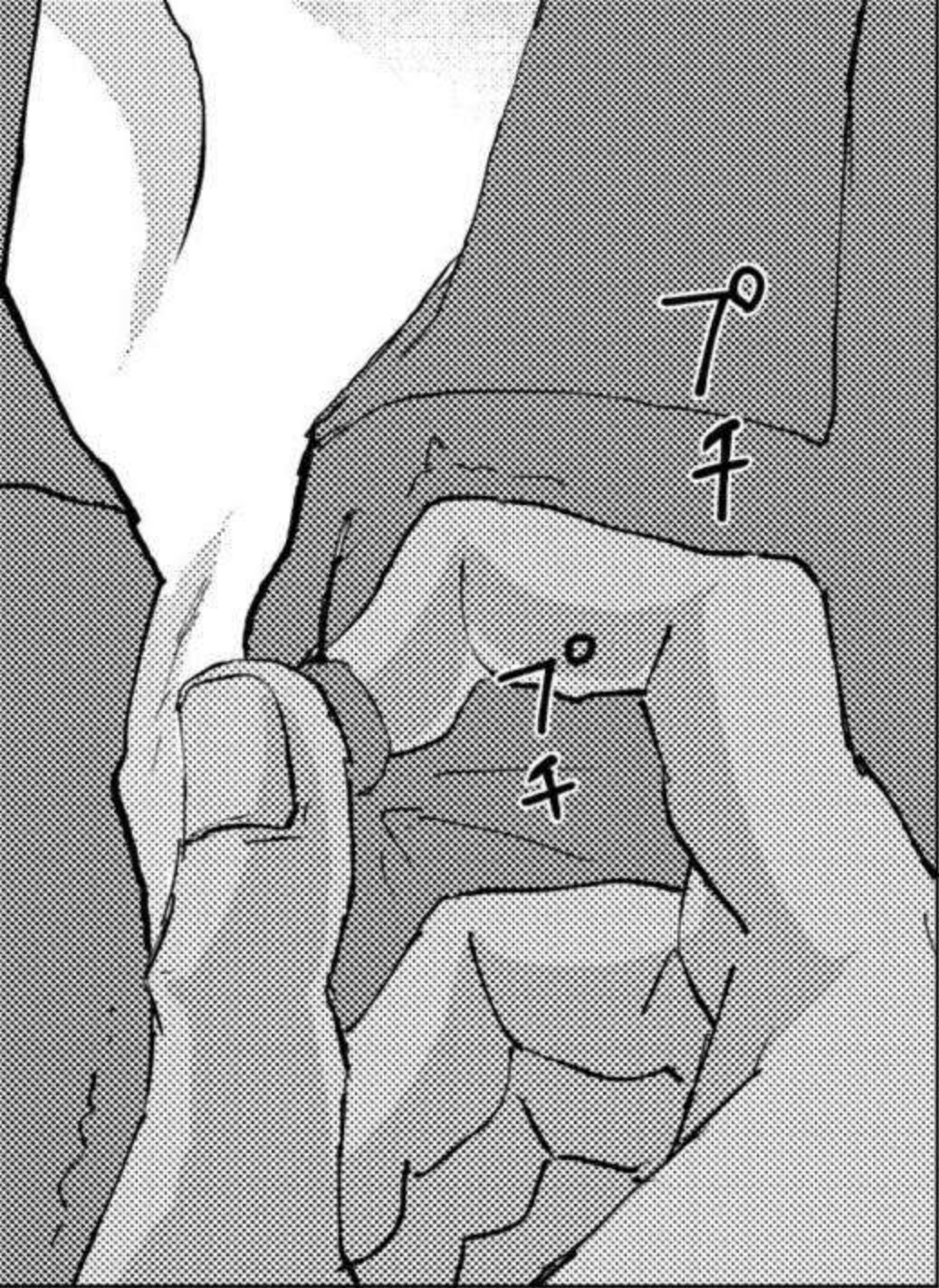
もー

いたっ



いいですよ
好きにしてください

キバナさんになら
あたし...





キゅむっ



うん



オレはユウリの
全部が好きなの



そんなこと
気にすんな



ユウリの
おっばい...
かやいな...

あ

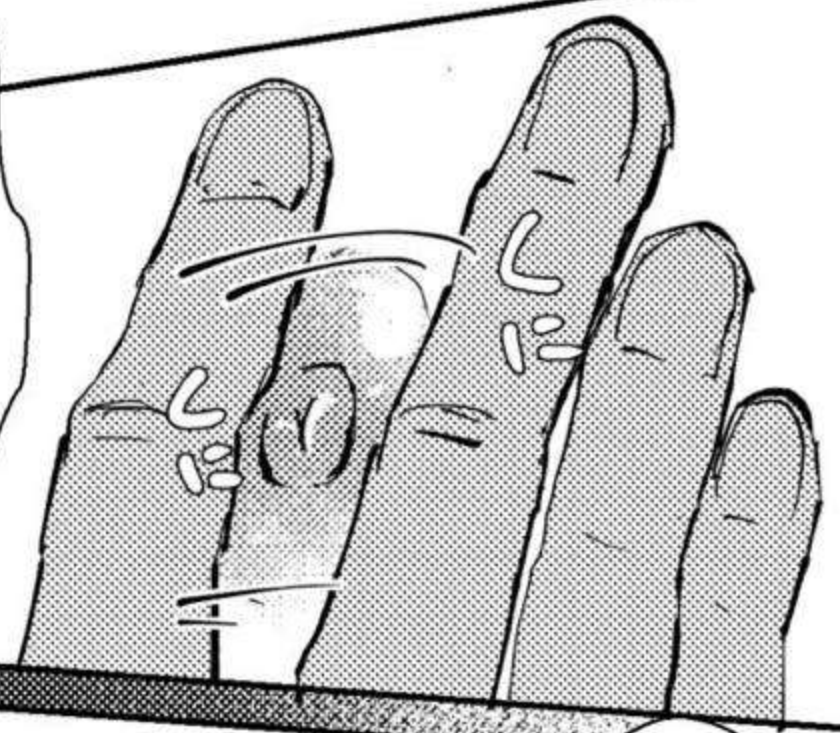
あ

吸っ
ちゅ...
とん
お



やあ...だめっ
キバナさッ

カ
ア



ビ
ン

あ
て
ま
さ

えっ!?

あ



おっと悪い悪い
こっちも口でしてやらねえとな



うん

下着越しでも濡れてるのが分かるな

じわあ

あーあ

あーあ

せ…せっ……く…

おいおい…
単語慣れもしないといけないな…

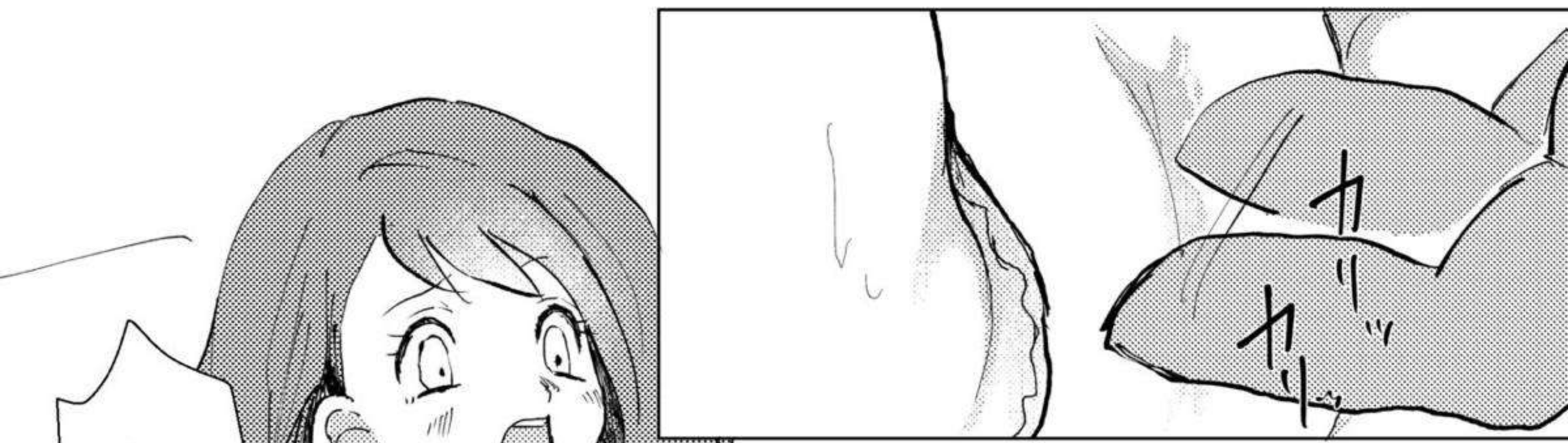
そんなところって…

ここ使わないとセックス出来ないんだぞ

そ！

そんなとこ見ないでください！

わ







力抜いてろよ

指入れるからな…

悪い
びっくりさせたな

しゅっ

んっ!

んっ!



こりゃオレ様の
全部入らねえな

今日は

きっ…

しゅっ

んっ!

んっ!



キバナさん
キス…

お願い…



痛くないか？

んああ…

ちゅー
ちゅー



気持ちいいんだな
ユウリ



ん…
わかんない…



はは

二本目もいけそうだな

え？

にほん…め



ユウリ
ク...
気持ちいいな?

く...り...
あ...ッ



ク...
ク...



すげえ反応だな

めち
めち

キ...バ...

しゅ

くゆ

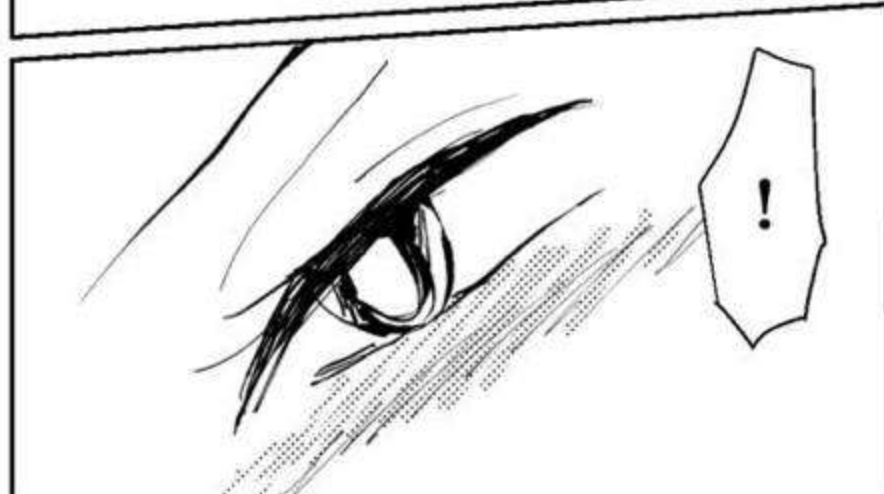
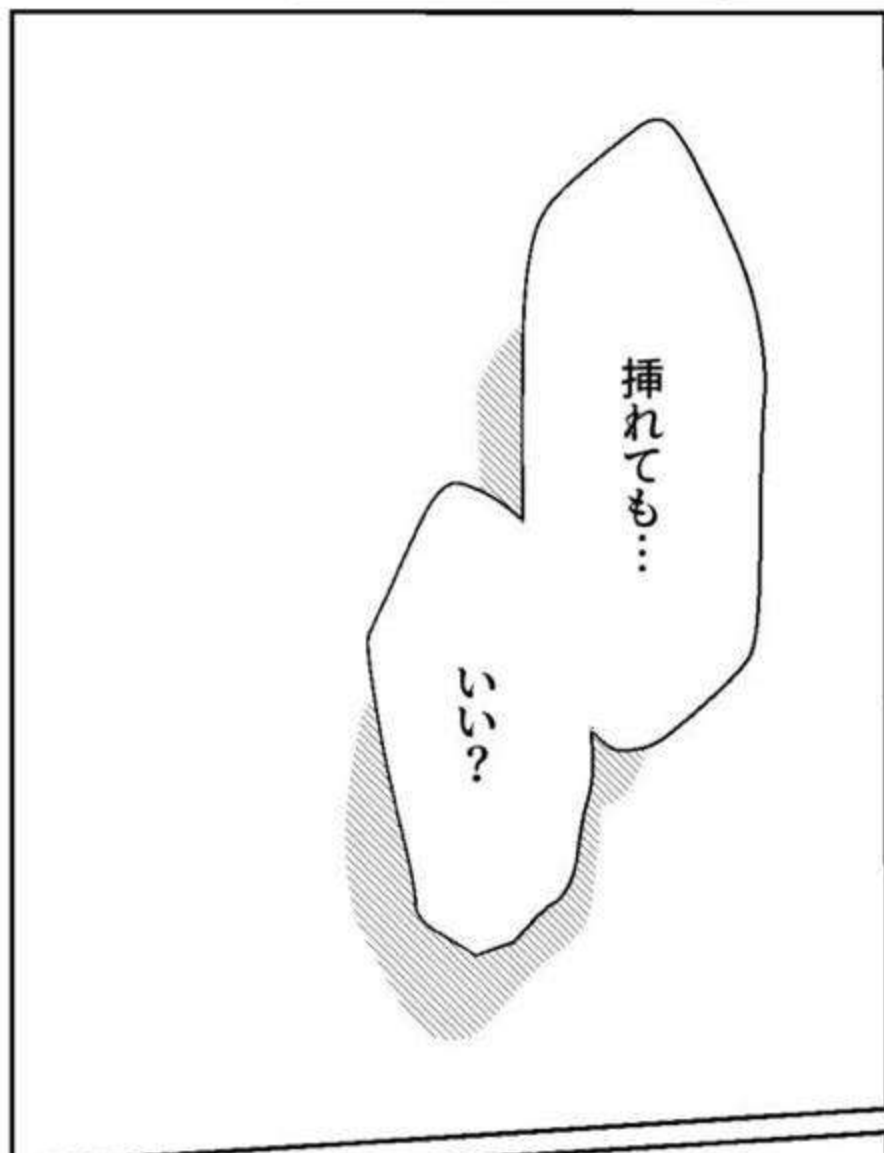
ずっとオレ様の
名前呼んでる...
可愛いな...
もっとぐちゃぐちゃだ...

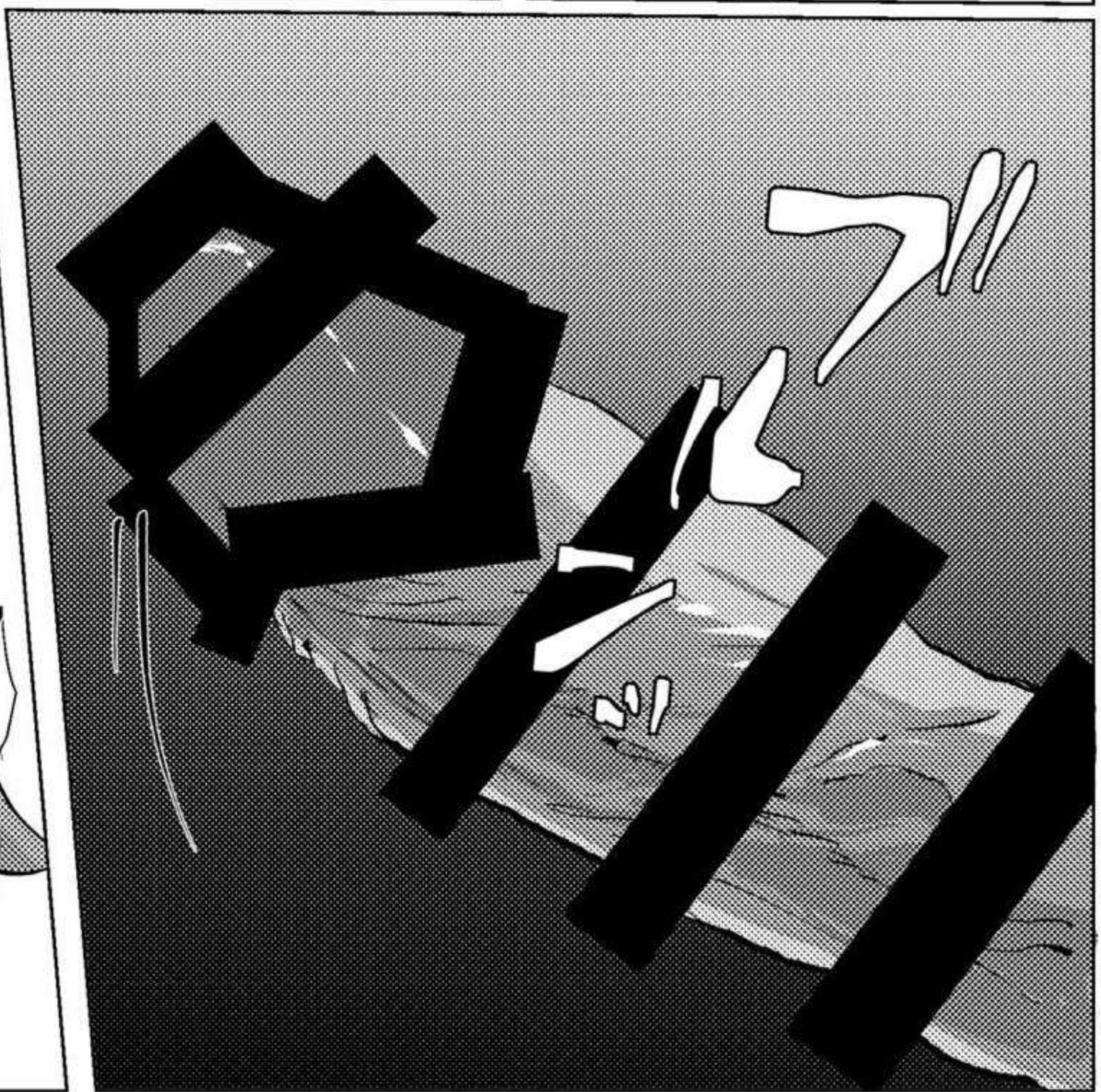
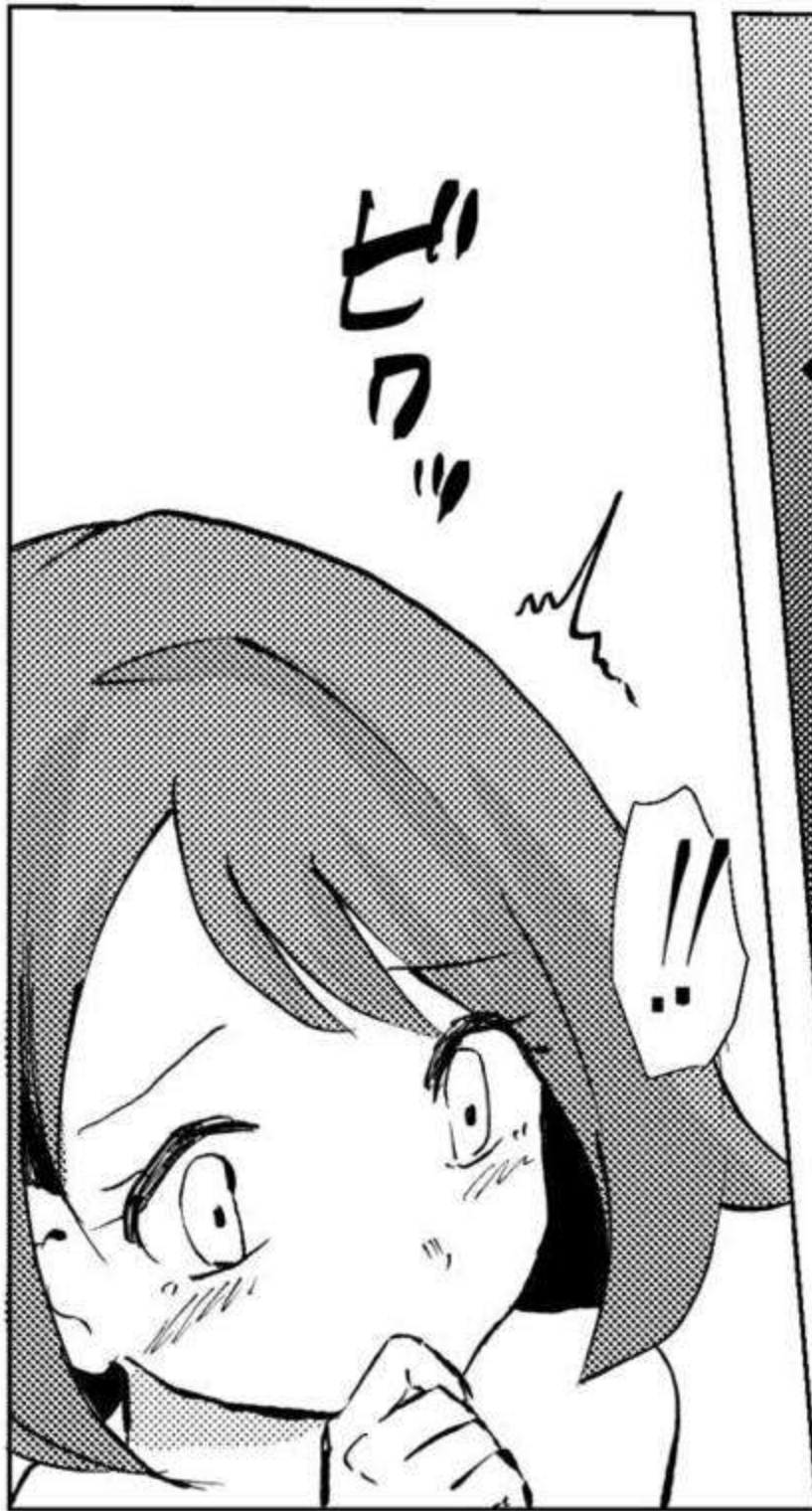


どんだん
溢れてくるぞ

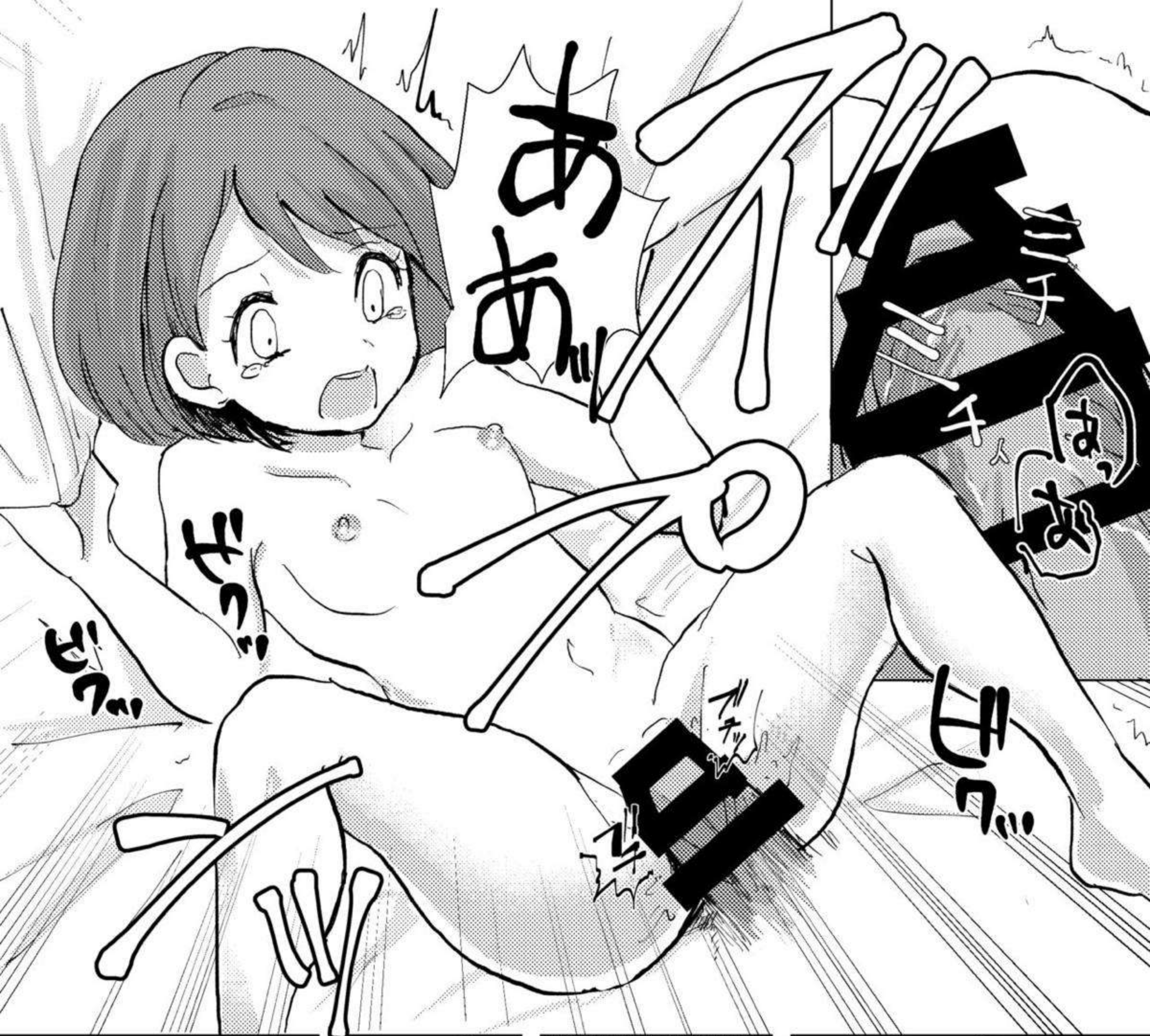
キ...バ...

しゅ









大丈夫か…?

痛い…よな



ーッッ…



ユウりん中あつ…



きっ…





大好きだよお...

大好き...

キバナさん...

ん?

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

ユウリッ...

「ねえ」

オレも
大好きだ...ッ



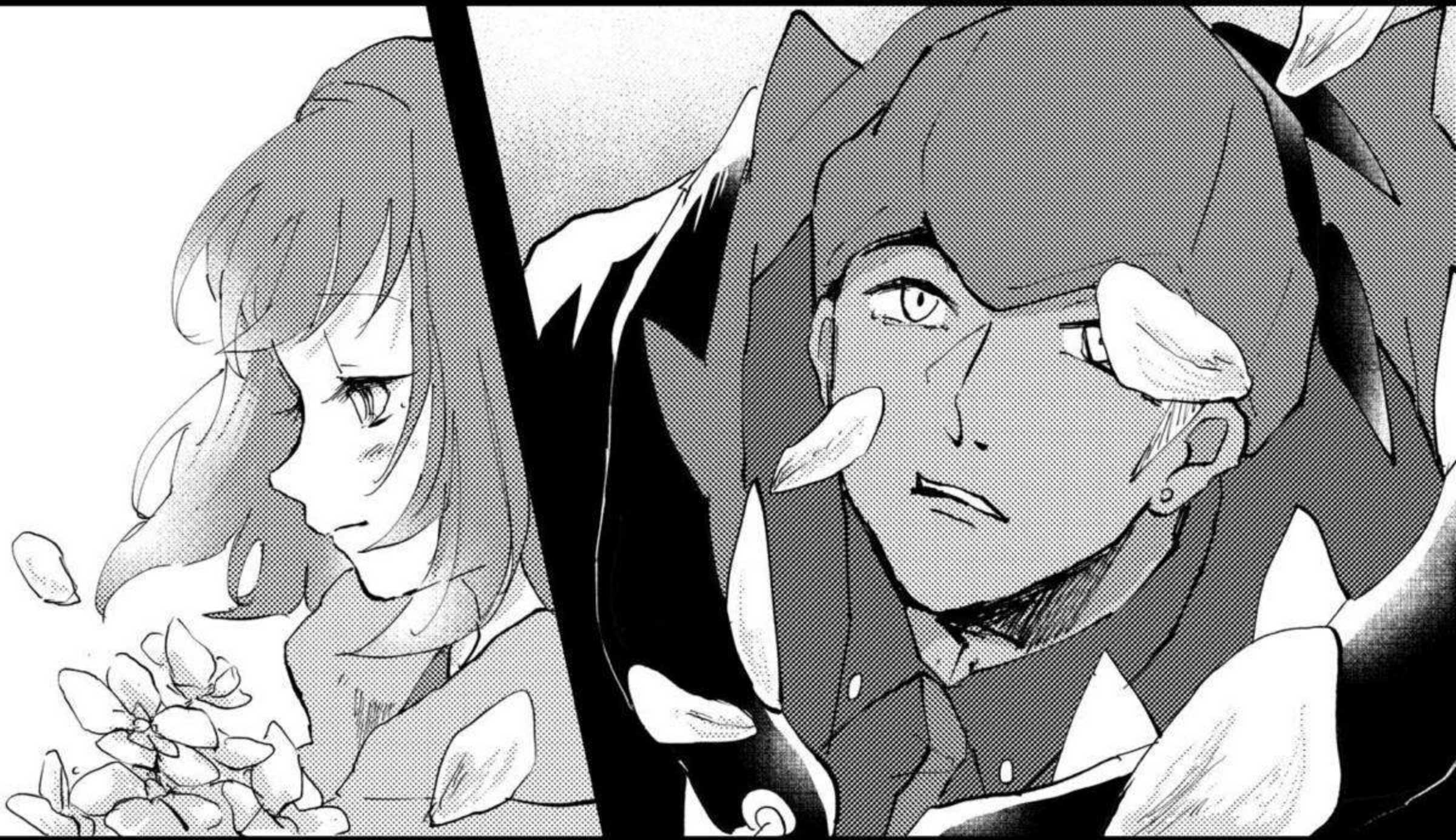
「キバナさん」

キバナさん...

キバ...ナさん...



やんせう



それだけです

ずっと隣に
居てください

あたしの大好きなキバナさん



！…眩しいな

オレはこの時なんて言ったっけ

そうだ





愛してる



「ありがとう」

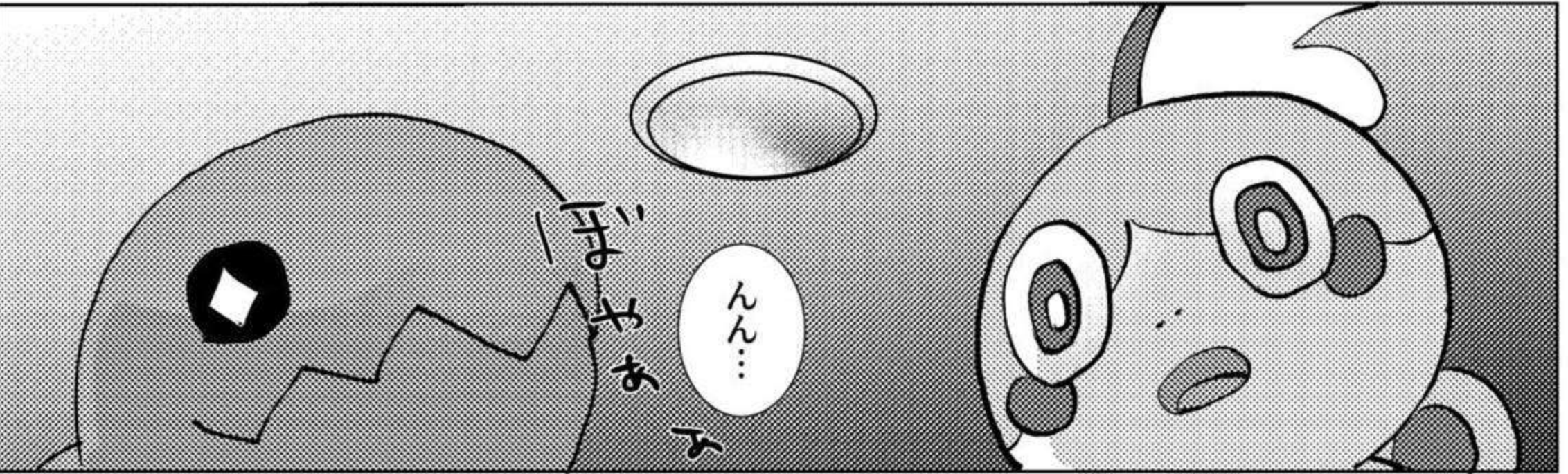
「でも」

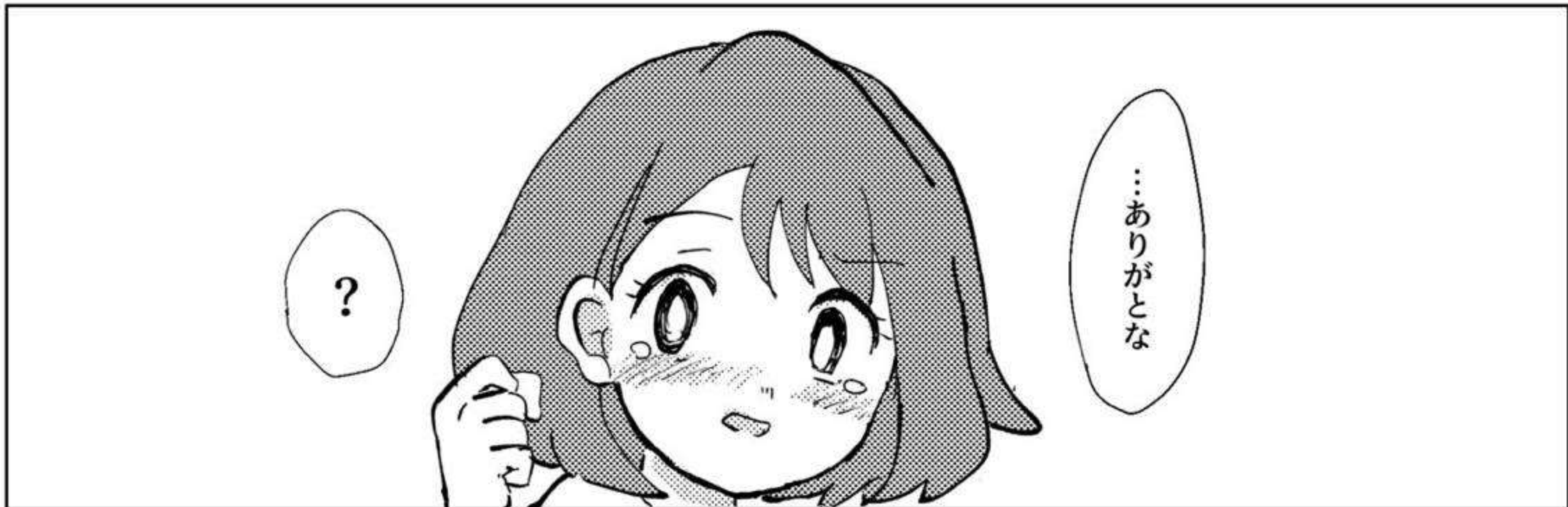


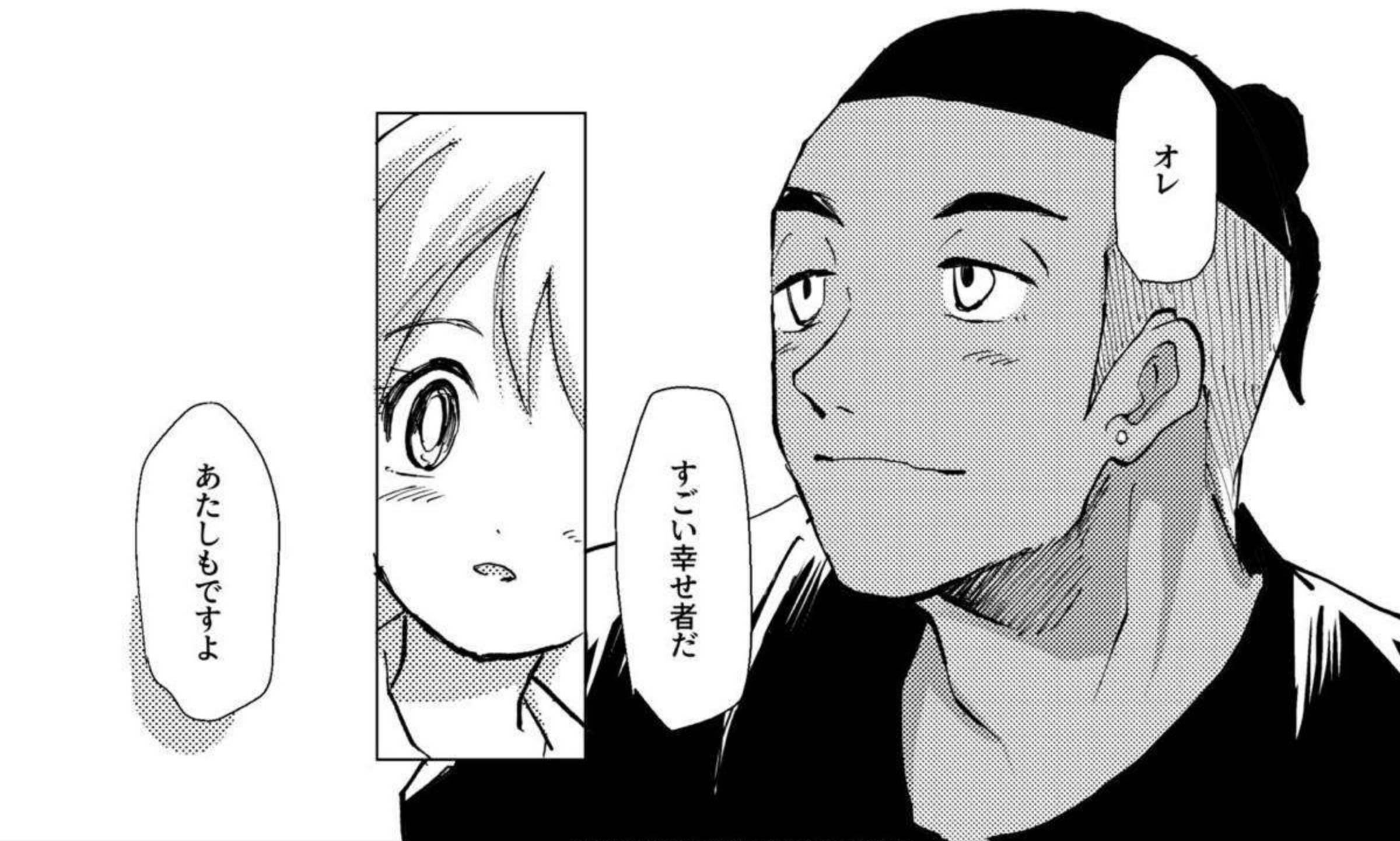
「毎日はずかしいから
たまにでいいですよ」

「だからその時は
いっぱー...」

ん…



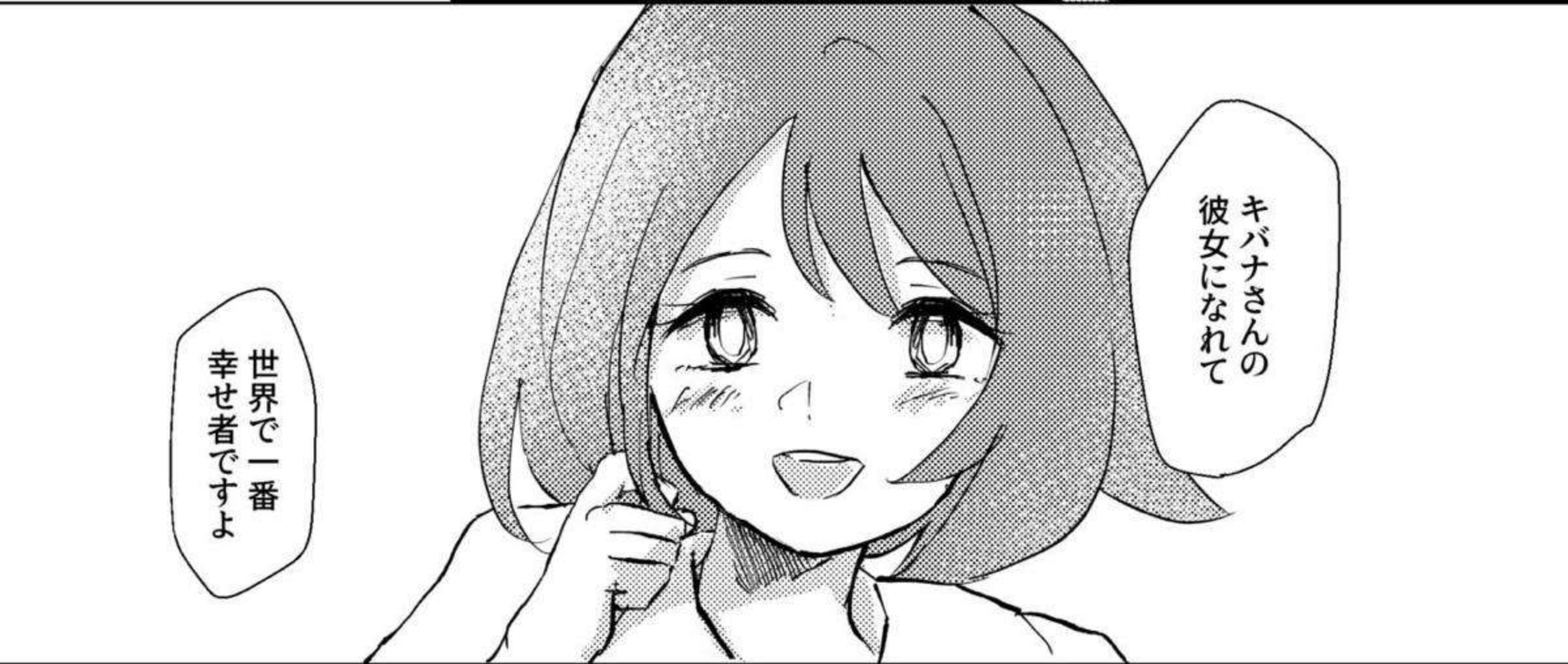




あたしもですよ

オレ

すごい幸せ者だ



世界で一番
幸せ者ですよ

キバナさんの
彼女になれて



さてと...
ユウリ



うん

ふふ
すっげえ嬉しい

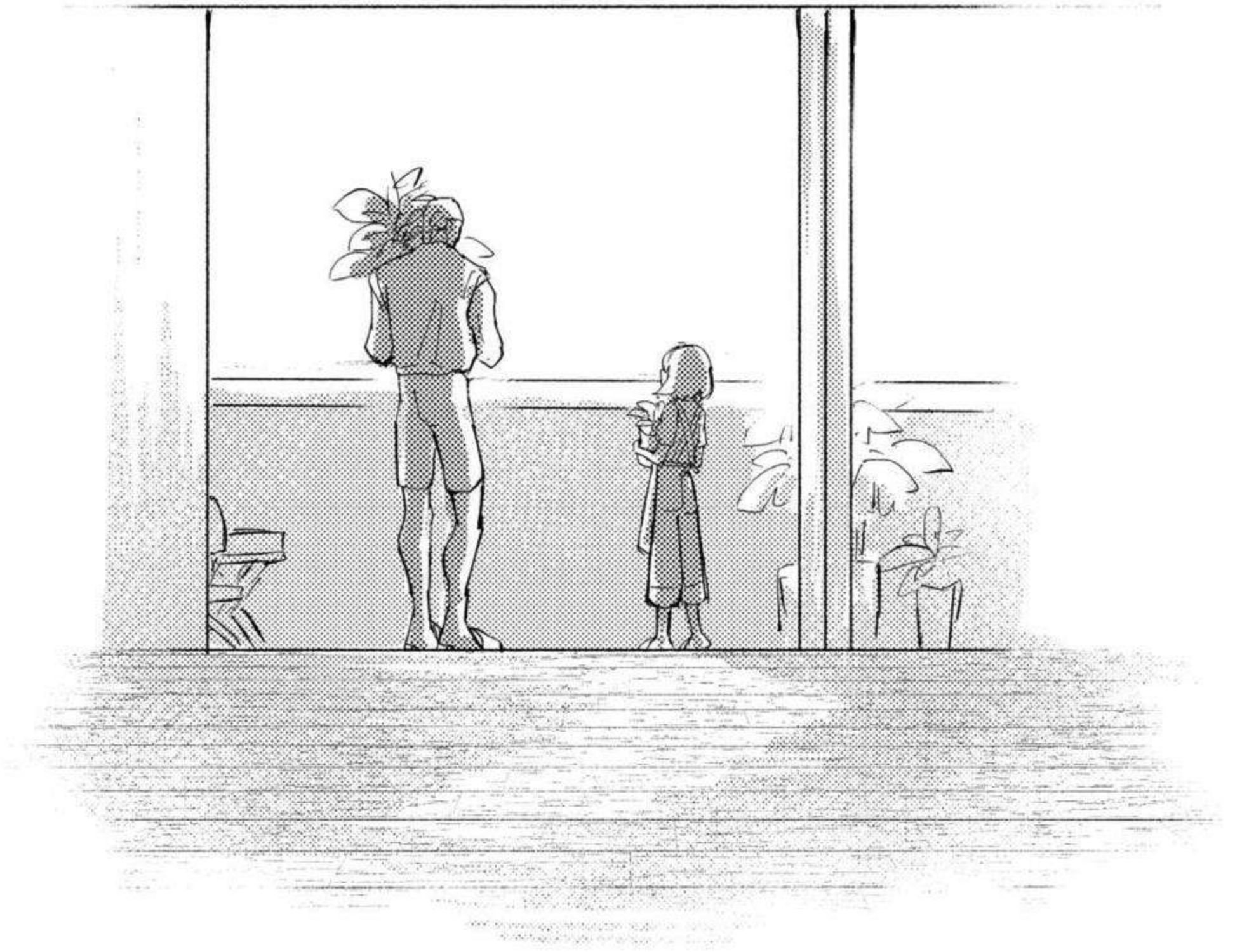
ふふ

今日は二人でゆっくり
話したいことがあるんだ

そろそろ良いかなって思ってたさ
…二人にとってこれから大事なこと

二人にとって
これから…？

あ！もしかして…



The end

前作の空模様からの方はお久しぶりです。今作からはじめましての方ははじめまして。どうも白みです。初夜本完成しました…!

キバユウへの欲をオラオラ～と描き出しました。描いていて楽しかったです。最初と途中、やめようか?とか聞いてくる割にはその都度リミッター外して最後は完全に解除!全開モード!(多分本気はまだ出してない、きっと…)になっているキ。

「いじわるだな～!!!」とツッコミながら原稿してました。いや、いじわるだ。そんなキをしっかりと受け止めるユはきっと天使、大天使ですね。

表紙に関して少し小話を。

本文を練る前から表紙の構図はこうしようと決めていました。ユウリの実家って沢山の植物に囲まれていますよね。そんな環境で育ったから、きっとユウリも植物や花が好きなんじゃないかなあと。(完全妄想です)だからもし同棲するなら植物をいっぱい飾ってほしい!育ててほしい!そしてそんな彼女を見て微笑むキバナが居てほしい!という気持ちでこのような形となりました。

……自分でも思います。これ表紙詐欺やんけでも幸せそうなのでマルです!いつまでもお幸せに!!!

同棲後、どんな生活を送るんでしょうかね。いやはや楽しみです。(ニッコリ)

白み

遠くに近くに

発行日 2022.07.23

発行者 白み(白空)
印刷会社 おたクラブ
Twitter @shira1_
連絡先 shirra1e@gmail.com

感想など頂けましたら
励みになります…!



この同人誌は公式とは一切関係ありません。

以下の行為は一切禁止しております。

- 無断転載、複製、web上への掲載
- ネットオークションやフリマアプリへの出品
- 転売行為